

公益財団法人 日本サッカー協会  
2022 年度 第 9 回理事会

2022 年 7 月 14 日

## 報告事項

## 1. オマーンサッカー協会とのパートナーシップに関する覚書更新の件

国際交流事業の一環として、以下の内容にてパートナーシップに関する覚書を更新する。

## &lt;締結先&gt;

オマーンサッカー協会 (OFA)

## &lt;協定内容&gt;

目的 : 両国の各分野におけるサッカーの促進を目的とした各種交流及び知識共有

実施事項 : 下記事項について可能な限り協力

- ユース育成、タレント発掘、試合環境の整備
- スポーツ医学
- 指導者・審判の養成
- 女子サッカー
- フットサル
- 各カテゴリー代表チーム間の親善試合
- 施設のマネジメントと運営
- 競技会運営
- マーケティング
- 組織運営

期間 : 4 年間

## &lt;背景及び実施理由&gt;

2017 年 5 月 10 日にオマーンサッカー協会 (OFA) とパートナーシップを締結しているが、期間満了を受け、双方で再締結意思を確認し、覚書の内容を精査して折衝した結果、上記の内容にて再締結する運びとなった。

なお、現在パートナーシップを締結している団体は以下の通り。

## &lt;アジア&gt;

東地域 : チャイニーズ・タイペイ、香港、モンゴル

東南地域 : インドネシア、シンガポール、タイ、ベトナム、マレーシア、ラオス

中央地域 : イラン、ウズベキスタン

西地域 : アラブ首長国連邦、オマーン、カタール、ヨルダン

## &lt;ヨーロッパ&gt;

イングランド、スペイン、デンマーク、ドイツ、フランス、ベルギー、ロシア、

FC バイエرن・ミュンヘン

## &lt;南米&gt;

南米サッカー連盟、アルゼンチン、パラグアイ、ベネズエラ

## 2. 47 都道府県サッカー協会における FA コーチ（技術担当専任者）の件

**(報告) 資料 1**

47 都道府県サッカー協会における技術担当者の専任化については、2019 年 10 月理事会において 47 都道府県サッカー協会 (FA) 向け補助金交付を決議し、各 FA と協議の上、技術委員会が決定するこ

ととした。これを受け、FA から申請のあった候補者について技術委員会で審査した結果、添付の通り新たに 1FA で決定した。

今後、未定となっている FA について、申請があり次第、随時審査を行う。

既設置 FA : 28FA

今回決定した FA : 1FA (岩手県 FA)

合計 : 29FA

### 3. リスペクト・フェアプレー月間の設置の件

リスペクト・フェアプレーを促進するため、これまで 9 月にリスペクト・フェアプレーデイズ (約 10 日程度) を設定して活動を推進してきたが、より多くの人々に参加してもらうため、今年度より、その活動期間を拡大して、9 月の 1 カ月間を「JFA リスペクト・フェアプレー月間」とし、この間にリスペクトシンポジウムなどの活動を実施することとしたい。

名称 : JFA リスペクト・フェアプレー月間 2022

期間 : 2022 年 9 月 1 日 (木) ~ 30 日 (金)

活動 :

#### (1) リスペクトシンポジウム

日時 : 2022 年 9 月 18 日 (日) 13:00~16:00 (予定)

開催方式 : オンライン

テーマ : 暴力暴言の根絶~セーフガーディングポリシーをクラブの日常へ (仮)

参加者 : チーム関係者、登録指導者、登録審判員、47FA 関係者、メディア他 (約 400 人)

#### (2) 国内大会・試合におけるリスペクト・フェアプレー活動

■試合前における両チームキャプテンによるリスペクト・フェアプレー宣言

■Jリーグ、なでしこリーグ、Fリーグ、地域・都道府県協会主催大会など各種試合におけるリスペクト・フェアプレー宣言・リスペクト旗の掲揚

■地域/都道府県 FA、各種連盟における啓発活動

#### (3) リスペクトアウォーズの実施

#### (4) JFA ハウスのリスペクトバナーラッピング

#### (5) その他

### 4. サッカーおよびフットサル競技規則の電子化と審判員への競技規則冊子展開の変更の件

#### (報告) 資料 2

現在、審判登録者に有償または無償で配布しているサッカー／フットサル競技規則冊子に関して、下記の通り、電子サービスを開始するとともに、競技規則冊子の配布方法を変更する。

#### (1) 変更内容

■サッカー／フットサル競技規則の展開を冊子から電子化 (Web 版) を軸とする形に変更する。

■電子化した競技規則は、動画コンテンツなどを含み、より分かりやすい内容とする。

■審判登録者向けに、新たに動画などのコンテンツを配信する。

■審判員資格更新者への冊子無償配布は終了する。

■4級審判員新規取得者に有償配布していた冊子は、当面の間、継続。また、新規取得者のうち、ユース審判員に対しては優遇措置として冊子の無償配布を継続する。

■冊子の一般販売は継続する。

(2) 変更開始時期

2023年7月（予定）

## 5. 山下良美審判員とのプロフェッショナルレフェリー契約の件

### （報告）資料3

2022年シーズンのプロフェッショナルレフェリーとして、新たに山下良美氏と契約を締結した。

#### ■主審

山下 良美（やました よしみ）

#### ■契約期間

2022年8月1日～2023年1月31日

## 6. 競技会開催申請の件

(1) 申請者 : 公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ

大会名称 : 2022-23 WE リーグカップ

主催 : 公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ

主管 : 予選リーグ 各ホームクラブ

決勝 公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ

後援/協賛 : 調整中

大会期間 : 2022年8月20日（土）～10月1日（土）

参加クラブ : マイナビ仙台レディース、三菱重工浦和レッズレディース、

大宮アルディージャ VENTUS、ちふれ AS エルフェン埼玉、

ジェフユナイテッド市原・千葉レディース、日テレ・東京ヴェルディベレーザ、

ノジマステラ神奈川相模原、アルビレックス新潟レディース、

AC長野パルセイロ・レディース、INAC神戸レオネッサ、

サンフレッチェ広島レジーナ

大会方式 : 予選リーグ全6節／計25試合

（11チームをAグループ6チーム／Bグループ5チームに分け、1回戦総当たり）

決勝1試合（各グループ1位同士による）

試合方式 : 予選リーグ 90分間（前後半各45分）の試合を行い、勝敗が決しない場合は引き分けとする

決勝 90分間（前後半各45分）の試合を行い、勝敗が決しない場合の方法については別途、調整する。

(2) 申請団体 : 一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名 : 2022 SBS カップ国際ユースサッカー大会

主催 : 公益財団法人日本サッカー協会（名義申請）、一般財団法人静岡県サッカー協会、静岡県新聞社・静岡放送

主管 : 一般財団法人静岡県サッカー協会2種委員会

後援 : 外務省、スポーツ庁、静岡県、静岡県教育委員会、静岡県国際交流協会（全て予定）  
 開催期日 : 2022年8月24日（水）～28日（日）  
 会場 : 藤枝総合運動公園サッカー場、草薙総合運動場陸上競技場、エコパスタジアム  
 参加チーム : U-18 ウズベキスタン代表、U-18 ウルグアイ代表、U-18 日本代表、静岡ユース、女子U-18 静岡県選抜（対戦相手：調整中）  
 入場料金 : （前売） 一般 1,400円、高校生 600円、中学生 300円、小学生 200円  
 （当日） 一般 1,600円、高校生 800円、中学生 500円、小学生 300円

## 7. 2021年度 指導者ライセンス認定の件

### （報告）資料4

指導者に関する規則第4条〔ライセンスの認定〕に基づき、次の指導者養成講習会を修了し技術委員会が適格と認めた者に対し、ライセンスを認定した。

#### ■2021年度 A級コーチ U-12 養成講習会

## 8. JFA・Jリーグ特別指定選手制度の件

6月28日（火）時点までに認定された特別指定選手を報告する。

(1) 選手 : 山田 新（やまだ しん）

所属チーム : 桐蔭横浜大学サッカー部

受入先 : 川崎フロンターレ

所属歴 : 鴨江サッカースポーツ少年団

翠翔サッカークラブ

川崎フロンターレ U-15

川崎フロンターレ U-18

桐蔭横浜大学サッカー部

認定日 : 2022年6月14日

(2) 選手 : 鈴木 俊也（すずき しゅんや）

所属チーム : 早稲田大学ア式蹴球部

受入先 : 大宮アルディージャ

所属歴 : 三島北フットボールクラブ

FRIENDLY-SC

FC 東京 U-15 深川

早稲田実業学校

早稲田大学ア式蹴球部

認定日 : 2022年6月21日

(3) 選手 : 高柳 郁弥（たかやなぎ ふみや）

所属チーム : 東洋大学体育会サッカー部

受入先 : 大宮アルディージャ

所属歴 : 浦和尾間木サッカースポーツ少年団

大宮アルディージャジュニアユース

大宮アルディージャユース

	東洋大学体育会サッカー部
認定日	: 2022年6月21日
(4)選手	: 室井 慧佑 (むろい けいすけ)
所属チーム	: 東洋大学体育会サッカー部
受入先	: 大宮アルディージャ
所属歴	: 横河武蔵野フットボールクラブジュニア 横河武蔵野フットボールクラブジュニアユース 群馬育英学園私立前橋育英高等学校 東洋大学体育会サッカー部
認定日	: 2022年6月21日
(5)選手	: 佐川 洸介 (さがわ こうすけ)
所属チーム	: 東京国際大学体育会サッカー部
受入先	: 東京ヴェルディ
所属歴	: 江南南サッカー少年団 クマガヤサッカースポーツクラブ セレソ大阪U-18 東京国際大学体育会サッカー部
認定日	: 2022年6月28日

#### 9. 審判員 海外派遣の件

審判員の国際試合への派遣は次の通り。

<審判員>

①Futsal Week U19 Summer Cup - Porec 2022

試合日 : 6月18日～28日

場所 : クロアチア

審判員 : 池田幸弘

#### 10. 天皇杯実施委員会委員の変更の件

現) 五十畑 与志 (NHK メディア総局展開センター チーフプロデューサー)

新) 森 龍太 (NHK メディア総局展開センター チーフプロデューサー)

※NHKの人事異動に伴う変更

#### 11. JFA ロングパイル人工芝ピッチ公認(更新)の件

【更新】

(1)申請者(施設所有者) : 堺市

施設名 : J-GREEN 堺 S15 (大阪府堺市堺区築港八幡町145)

使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ EX II-55T

公認期間 : 2022年7月14日～2025年7月13日

公認番号 : 第181号

(2)申請者(施設所有者) : 堺市

施設名 : J-GREEN 堺 S16 (大阪府堺市堺区築港八幡町 145)  
使用製品 : 住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ EX II-55T  
公認期間 : 2022 年 7 月 14 日~2025 年 7 月 13 日  
公認番号 : 第 182 号

### <特記事項>

使用製品は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく製品検査 (ラボテスト) を完了している。  
当該施設は JFA ロングパイル人工芝公認規程に基づく現地検査 (フィールドテスト) を実施し、基準を満たしている。

## 12. 名義使用申請の件

申請団体 : アジア代表日本 2022 実行委員会  
行事名称 : アジア代表日本 2022  
主催 : アジア代表日本 2022 実行委員会  
協力 : 九州国立博物館、西日本新聞社、公益財団法人日本サッカー協会、東京藝術大学、  
太宰府天満宮 (予定)  
日程 : 2022 年 8 月 1 日~12 月 31 日  
会場 : 九州国立博物館、太宰府天満宮、東京藝術大学ほか (予定)  
内容 : ■アジアの国や人をイメージした器の粘土や土器制作のワークショップ、作品展示  
(展示場所 : 九州国立博物館、東京藝術大学)  
■太宰府地域の家庭や事業所へのブルーフラッグの配布  
■参加の各チームごとに段ボールやエアパッキンなどを利用してゴールとボールを自由に制作し、それを用いて競技する創作サッカー大会の開催  
■トークショーの開催